

## 題：『住所なんだっけ？』～記憶障害～

配役：利用者A（認知症の方）

スタッフ（受付）

《ナレーション》

ここは「晴嵐かなざわ」受付です。カラオケを楽しみにしているAさんが受付にやってきました。

【Aさん】 「カラオケやりたいんだけど。」

【スタッフ】 「カラオケをご利用ですね。それでは利用証をお見せ下さい。」

【Aさん】 「利用証？何それ？そんなのもらってないよ。」

【スタッフ】 「えっ？作ってますよ。ここは利用証がないとカラオケの利用は出来ないのでから。

Aさん何回もカラオケやってるじゃないですか」

【Aさん】 「そうだっけ？作った覚えはないけど。」

【スタッフ】 「作ってますって！また鞆とか財布の中に入れてるんじゃないですか？この前もそうだったじゃないですか。」

【Aさん】 「そんなカードあったかな？作った覚えはないから作ってくれる？」

【スタッフ】 「保険証とか身分を証明するものがないと新しく作れないんですよ。それにAさん5回も再発行してるんですからね。いいからもう一度探してみてください。」

《モタモタして鞆や財布の中を探す》

【スタッフ】 「ちょっと急いでもらえますか？他の利用者さんもお待ちですから。」 ←慌てさせる

【Aさん】 「これだっけ？」

《全然関係ないカードを出す。》

【スタッフ】 「違いますよ！緑色のカードですよ。ないなら利用台帳に名前と住所を書いて下さい。今日はそれで結構ですから。」

【Aさん】 「えーと・・・これに何書くんだっけ？」

【スタッフ】 「名前と住所ですよ。今言いましたよね！ここにも書いてあるじゃないですか。忙しいですから早くして下さい！」

【Aさん】 「名前はAで・・・住所・・・住所？住所なんだっけ？」

【スタッフ】 「えっ！？自分の住所も忘れちゃったんですか？自分の住所忘れて、ちゃんと家に帰れるんですか？」(笑) ←冷やかす

《なんとか指示された通りに記入する》

【Aさん】 「これでいいですか？」

【スタッフ】 「はい結構です。Aさんここ最近、もの忘れが多いですよ。もうそろそろ認知症の相談に行ったらどうですか？」

【Aさん】 「認知症なんかじゃない。失礼なこというな！！」

《ナレーション》

さて、スタッフの対応はどうだったでしょうか？間違っている点はありませんか？

どんな対応が望ましいのか話し合ってください。